



しなの町 議会だより

No. 152

平成 27 年 10 月 31 日号



「都会っ子、稲を刈る！」
田植え体験に続き、秋晴れの下、
黄金色の穂が垂れる稲刈りにのぞむ。
悪戦苦闘の「しゃがま干し」農村体験。

第411回定例会 9月会議

9月会議概要	2～6ページ
議員・議案ごとの賛否一覧表	7ページ
一般質問（9名が町政を質す）	8～12ページ
特集 信濃町の下水道事業	13ページ
ぎかい活動365日	14～15ページ
わたしの出番・一茶と俳句	16ページ

平成26年度一般会計決算

歳入:55億3629万円 / 歳出:53億4067万円

実質収支 1億7587万円の黒字認定!!

第411回定例会 9月会議

9月3日から25日までの23日間の会議期間で、9月会議が再開され、26年度一般会計決算をはじめとする町長提出案件35件が審議されました。

一般会計決算では決算特別委員会審査が、また特別会計・企業会計決算と条例改正案では常任委員会審査が行われ、最終日まですべての案件が認定・可決されました。

また、9名が一般質問を行い、町政を質しました。

26年度一般会計決算

歳入55億3629万円
歳出53億4067万円

総務産業小委員会

主な審査内容

総務費

問 法人税率が下がった割には、額が増えていますが。

答 法人税が改定となったのは10月からですので、一部の法人の業績が伸び、増収したことによると思います。

農林水産業費

問 耕作放棄地の解消状況と今後の見通しは。

《反対討論 永原 和男委員》
信濃町議会が通年議事に踏み切った要因の一つに、専決処分を1件でも少なくしていこうというところがあり、通年議会の大義だと思えます。地方自治法に抵触する、また通年議会の理念にも抵触することが総務費の中で行われていることに対し、深い反省を求める意味で反対するものであります。



地域で道路補修

商工費

問 観光路線バス運行補助事業の利用者数は。また補助額は運行する前に決めていたのですか。

答 運行日数は82日、乗車人数は877人です。補助額は、利用実績に応じ、運賃収入を除いて精算し、確定となります。

消防費

問 住宅リフォーム支援事業は、みんなが一度使えば終わってしまうというのですか。2回目は考えていないのですか。

答 補助事業では一人1回、1件で1回となっております。毎年100件程度の申請があるので、全世帯数で考えるとまだ利用する人はいると思います。2回目を実施する前に、違う補助メニューを考える時期が来ていると考えます。

土木費

問 雇用促進住宅に町内産木材や町内製材の木材を使えなかったのですか。

答 できるかぎり町内産を使いたかったが、事業費が伸びてしまうことから今回は仕様に謳っておりません。

答 これまでも5分ほど解消していますが、新たに増えることもあり、農業委員会でも努力しています。

問 低迷している産業を1年間支援してきましたが、成果は何ですか。目玉を三つお願いします。

答 有害鳥獣駆除は農作物被害防止になりました。次に、農地を守る意味で、多面的機能支払交付金事業を各地域に推進しました。また、災害に迅速に対応し、今年の春の作付けに間に合ったことがあります。

《賛成討論 永原 和男委員》
重点的な事業として、有害鳥獣駆除、農地を守る

分がありますが、全町をカバーできていますか。

答 町内で送受信できない熊坂・古海等の地区には、整備したトランシーバーの簡易無線で対応しており、全域を網羅するという状況です。

《賛成討論 石川 広之委員》

常備消防にあつては、これからの設備投資が必要な状況です。非常備消防では、団員の確保とそれぞれの装備の確保で、より一層の予防消防ができ、活動できると思えます。信濃町の消防予算が有効に使われているということに賛成します。

社会文教小委員会

主な審査内容

民生費

問 26年度の目玉として、子ども支援係の創設と、就学前の子どものケアを教育委員会がやっていくということがあります。事務移管から

運営までの中で、総合的な評価はどうなっていますか。

《賛成討論 酒井 聡委員》
子ども支援係を創設

問 インフルエンザワクチンの接種料金が、信越病院とそれ以外の医療機関で幅があるようなケースが見られますか。

答 古着の関係は、周知を行うことで可燃ゴミが減り、資源化有償として歳入にもなるので、年1回ではなく回数を増やすという考えはありませんか。

答 冬の雑誌等の回収に併せて行っています



2路線を走る観光路線バス

27年度一般会計補正:病院建設等基金と地方版総合戦略など

1億9124万円の増額補正!

問 26年度の目玉として、子ども支援係の創設と、就学前の子どものケアを教育委員会がやっていくということがあります。事務移管から

運営までの中で、総合的な評価はどうなっていますか。

《賛成討論 酒井 聡委員》
子ども支援係を創設

問 インフルエンザワクチンの接種料金が、信越病院とそれ以外の医療機関で幅があるようなケースが見られますか。

答 古着の関係は、周知を行うことで可燃ゴミが減り、資源化有償として歳入にもなるので、年1回ではなく回数を増やすという考えはありませんか。

答 冬の雑誌等の回収に併せて行っています

衛生費

問 女性特有がん検診は無料クーポンの割には受診率が低く、人間ドックも受診率20%とまだまだ低いと思えますが、対策は。冬の間を受診勧奨のハガキを再度お送りしてはいますが、なかなか受診率に繋がっていません。

問 インフルエンザワクチンの接種料金が、信越病院とそれ以外の医療機関で幅があるようなケースが見られますか。

答 古着は1kgあたりの金額です。

問 古着の関係は、周知を行うことで可燃ゴミが減り、資源化有償として歳入にもなるので、年1回ではなく回数を増やすという考えはありませんか。

答 冬の雑誌等の回収に併せて行っています

答 冬の雑誌等の回収に併せて行っています

で、今年度についても1回ということも予定しています。

問 清掃費に関わる歳出は、歳入が歳出の16分の1と少ないですが、他の市町村と比較したことはありますか。

答 実際には他市町村と比較したデータはありません。《賛成討論 酒井 聡委員》

本議会での討論

反対討論

永原 和男議員

平成26年度の一般会計決算には、予算が適法に執行されたかが問われる、重大な問題を含んでいます。予算が適法に執行されたかどうかを審査すべき使命が、議会に課せられています。これは住民から負託された議会の重要な役割です。

26年度一般会計補正予算第10号は、地方自治法に違反する専決処分です。議会が指定した専決処分事項を拡大解釈する権利は、町長にはありません。

通年議会の形骸化につながる法律違反がある、26年度一般会計決算を認定することは、議会の権限を投げ出す行為です。正に議員の試金石であることを述べて反対討論とします。

の健康に寄与できる体制を作る必要があります。

教育費

問 放課後子ども教室事業が平成26年度から始まりましたが、これは以前から実施している児童クラブとはどういう兼ね合いなのですか。

答 26年度は、放課後子ども教室は児童クラブとは別に募って地域交流施設で実施していました。今年度は、地域交流施設

に児童クラブが開設され、児童クラブを利用して児童は全員放課後子ども教室に参加しています。

問 町体育協会と「この指とまれ」の関係は。

答 町体育協会は、スポーツ団体の集まったものです。「この指とまれ☆しなの」は総合型スポーツクラブで、スポーツに親しむ町民を増やすことが目的です。TOTOからの補助金で平成25年度から活動しています。

賛成討論

酒井 聡議員

庁舎耐震化などの事業が25年度に行われたこともあって、規模を落とした決算概況が確認できました。その中であって、財源確保において苦しい行政運営が確認できましたが、的確な事務の執行状況に加え、黒字決算という結果を大いに評価するところと考えます。

特に、「子ども支援係」と「定住促進係」の創設や、高校生に対する通学定期補助と、町独自の奨学金創設など独自の新しい取り組みに評価をいたします。

11月の神城断層地震においては、迅速な災害復旧作業が行われたこと、冬期の記録的な積雪では、急遽除雪費の補正対応を行うなどのスピード感も評価に値するところと考え、「認定すべきもの」とします。

TOTOの補助金が減らされたため、町からも運営の補助費として100万円を補助することにりましたが、TOTOの補助金は事業が終了しないと支払われず資金繰りが苦しいというところで、更に100万円を前倒しするような形で支払いました。

問 教員の単価について、心の相談員は時給2000円、学校の図書館司書は時給775円と、かなり違いがあるが、

答 小学校の方は司書教諭で常勤の嘱託員で、月額14万4000円です。中学校の司書は読書アドバイザーという立場です。単価の話ですが、仕事に見合う適正な賃金というのはなかなか難しく、相対的に見ながら判断していきたいと思えます。

賛成討論

森山木の実議員

北しなの線の利用客の増や駅前の活性化を図るなどの努力の姿勢、補助費等の洗い出しなど小さくても大事な作業を進めていることが評価できます。農業では、酪農の継続について一度じっくり考えて、今から将来を作るよう期待します。

5月の専決処分については、今は通年議会で年末年始以外会期中であることから、いつでも議会は開けますし、お金の使い道はできるだけ町民代表の議会に諮るべきです。議会は町の追認機関ではないことをお忘れなきよう、と意見を付して賛成討論といたします。

病院事業会計・会計基準の見直しにより「4億7662万円の赤字」

特別会計と企業会計決算についても、すべて認定されました。

このうち、病院会計については、26年度から会計基準の改定が行われ、退職金引当金(約3億6000万円)が損失計上されたため、赤字決算でしたが、その他すべての会計は黒字決算でした。

特別会計

主な審査内容

総務産業常任委員会

水道事業特別会計

(簡易水道)

問 地方債の残高が半分近く償還されていますが償還の見通しが立ったという点ですか。

答 簡易水道は29年度に水道事業と統合する予定です。残りの償還残高は水道事業で引き継ぐ予定です。

下水道事業

問 黒姫駅西地区は、共用開始されていますか。

答 開始済みです。

問 その地区のマンホールポンプについて、接続件数が少ないと汚水が滞留するのでは。

答 一定量溜まればポンプは稼働しますので、全く稼働しないということはありません。

農業集落排水事業

問 地震による修繕はありましたか。

答 注意深く確認しましたが、変化がありません

管の破損はないものと判断しました。

問 コンポスト車の耐用年数は何年ですか。

また、買い替えについての考えは。
答 11年が経過しています。修繕料も増えていきますので、飯綱町と相談していきます。

社会文教常任委員会

国民健康保険

問 納税義務者のうち、未申告または所得不明という方がいますが。

答 加入されていても未申告であるために、所得が分からないということですので。窓口で申告をいただき、軽減制度の案内もしています。

賛成討論 酒井 聡委員

医療費の増大が懸念されていますが、その中の黒字決算は評価できます。今後も予防に力を入れ、町民の健康のために寄与していただきたい。

介護保険

問 地域支援事業の中、介護予防事業の具体的な内容は。

答 いきいき教室やお元気クラブ、転倒骨折予防教室などを実施しています。

賛成討論 佐藤 仙治委員

保険料の滞納については他部署と連携して徴収率を上げていただきたい。

企業会計

一方、県内で低い保険料に抑えていることを評価し賛成します。

水道事業

問 まだ多くの石綿管があるようですが、敷設替えの計画は。

答 水道ビジョンと事業

病院事業

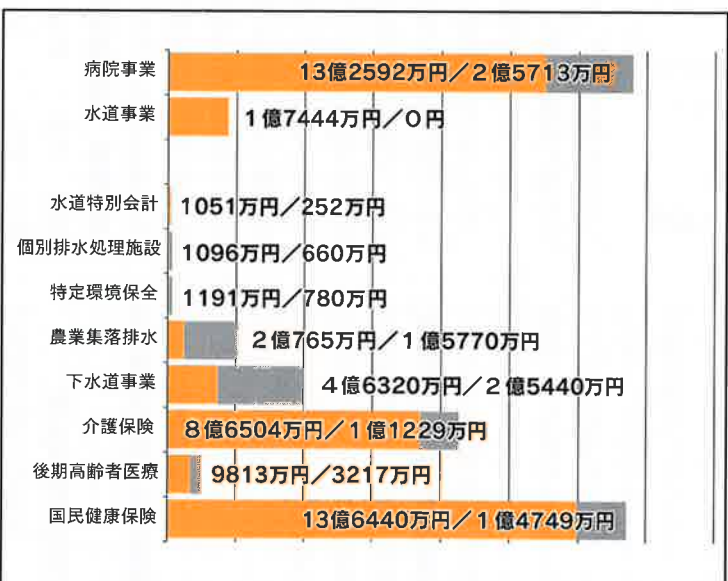
問 オーダリングシステムの入替による効果は。

答 検査結果が連動したことで、看護記録が電子化されたことの2点で煩雑な作業が解消されました。

賛成討論 荒井 賢威委員

経営的には厳しいところもありますが、住民にとっては大事な病院です。今後も、住民の生命を守る立場として、一層の努力を求め賛成します。

総収入／一般会計からの繰入金



基金創設に

1億3000万円の補正

条例改正

個人情報保護条例の一部改正

改正

○「マイナンバー」制度の開始による、個人情報の取り扱いの厳格化を定めた条例改正

手数料徴収条例の一部改正

改正

○「マイナンバー」制度の開始による、「通知カード」と「個人番号カード」の再発行手数料を定めた条例改正

資金積立基金条例の一部改正

改正

○病院建設等に対する準備として、「地域医療介護等総合確保基金」を創設するための条例改正

工場等誘致条例の一部改正

改正

○企業誘致条例の対象を情報通信事業者まで拡大

するための条例改正

補正予算

平成27年度の一般会計第3号、第4号補正ほか各特別会計補正予算が審議され、いずれも可決しました。

請願・陳情

TPP交渉に関する意見書提出を求める請願
長野県農民連
信州北部農民組合

関わる基金創設に伴う、1億3000万円の増額や、地方版総合戦略の「先行型」事業案に関する3327万円の増額補正などが盛り込まれています。

組合長 彦坂 宗雄
紹介議員 荒井 賢蔵
《賛成討論 荒井 賢蔵議員》
そもそも国会決議では、農産品重要5品目の関税撤廃からの除外ができない時は交渉からの離脱をすることになっています。

- 民生費 1484万円の増
- 自立支援事業 335万円の増
- 保育園施設整備事業 226万円の増
- 子育て支援事業 (地方創生先行型関連) 375万円の増
- 農林水産業費 793万円の増
- 間伐対策事業 (地方創生先行型関連) 681万円の増
- 教育費 1556万円の増
- 総合体育館維持管理費 (地方創生先行型関連) 950万円の増
- 地域医療介護等総合確保基金 1億3000万円の増
- 企業誘致事業 (地方創生先行型関連) 1159万円の増

※補正後の合計予算 57億827万円

の請願に賛成します。
(賛成多数で採択)

米価暴落対策の意見書提出を求める請願
長野県農民連
信州北部農民組合

組合長 彦坂 宗雄
紹介議員 荒井 賢蔵
《賛成討論 荒井 賢蔵議員》
農業は信濃町の基幹産業であり、中でもコメは最大の農作物であります。15年産米も大幅アップはない状況です。コメの需給調整に乗り出すことや、直接支払交付金の半減措置と米価変動補填交付金の廃止の撤回、生産調整廃止方針を撤回することなど、すべて農家にとって重要な内容であります。

長野県連合会
議長 上原 昭彦
(全員賛成で採択)
外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情
《陳情者》 小坪 慎也
(全員反対で不採択)

議員発議

信濃町議会会議規則の一部を改正する規則について
(全員賛成で可決)

TPP交渉に関する意見書
(賛成多数で可決)

政府による米価対策を求める意見書
(賛成多数で可決)

年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の採択を求める陳情書
(賛成多数で採択)

日本労働組合総連合会
(陳情者)

第411回定例会 9月会議 議員・議案ごと賛否一覧表

○賛成 ●反対 / 病気・公務出張等により欠席・議決に参加しない (議長は議決に参加しない (-))

議案番号	議案の内容 (要約)	審議結果	石川 広之	宮川 俊雄	佐藤 仙治	佐藤 武雄	永原 和男	吉岡 輝明	酒井 聡	青柳 秀吉	森山 木之実	橋崎 一雄	北村 照明	湊 喜一	荒井 賢蔵	小林 幸雄
69	平成26年度信濃町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	平成26年度信濃町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	平成26年度信濃町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	平成26年度信濃町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	平成26年度信濃町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	平成26年度信濃町立病院事業会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	平成26年度信濃町立古海診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
76	平成26年度信濃町水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	平成26年度信濃町水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	平成26年度信濃町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	平成26年度信濃町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	平成26年度信濃町特定環境保全公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	平成26年度信濃町個別排水処理施設整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	信濃町個人情報保護条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	信濃町資金積立基金条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84	信濃町工場等誘致条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	信濃町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	信濃町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
87	工事請負契約締結事項の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	信濃町過疎地域自立促進計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	平成27年度信濃町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
90	平成27年度信濃町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
91	平成27年度信濃町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
92	平成27年度信濃町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
93	平成27年度信濃町立病院事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
94	平成27年度信濃町立古海診療所特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	平成27年度信濃町水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
96	平成27年度信濃町水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
97	平成27年度信濃町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
98	平成27年度信濃町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
99	平成27年度信濃町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
100	平成27年度信濃町個別排水処理施設整備事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
101	和解及び損害賠償額を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
102	平成27年度信濃町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
103	平成27年度信濃町水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願10号	TPP交渉に関する意見書提出を求める請願	採択	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願11号	米価暴落対策の意見書提出を求める請願	採択	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情6号	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の採択を求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情7号	外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情	不採択	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議12号	信濃町議会会議規則の一部を改正する規則について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議13号	TPP交渉に関する意見書	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議14号	政府による米価対策を求める意見書	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議15号	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

発達障害の方への支援は

町長「飯綱町と信濃町での支援システムを構築」



森山 木の实 議員

質問 いろいろな障害のうち、発達障害についてはどう認識していますか。

町長 発達障害だけでなく、障害者福祉で考えると、ノーマライゼーション、つまり障害者以外のひと々と等しく生きる社会を目指すという理念を具現化するのが、行政に求

められている課題だと思います。

質問 発達障害について、当町は中学までは手厚いケアがなされていますが、卒業後、養護学校に行くほどの障害ではないが高校受験は無理という「中間」にいる方にはどういった支援をしていますか。

町長 今、飯綱町と信濃町で北部地区障害者自立支援協議会を設置し、できるかぎり細かい部分の支援を行うというシステムを構築しているところ

質問 発達障害の有無を早いうちにみつけて手を打てば、障害自体はなくなるなくても、その人が困っている状態が改善されるわけで、対処は一刻も早くというのが鉄則だそうですね。発達障害者支援法の第5条第3項には「適切に支援を行うため当該



卒業後も支援を

児童についての継続的な支援を行うよう努めること」とあります。町では一歳半検診は信越病院の小児科の先生がやって下さっているのですか。

住民福祉課長 長野市内の先生に委託しています。

質問 継続的な支援のために、ぜひ信越病院の小児科の医師に検診をお願いします。

※他に、子ども模擬議会での答弁について及び防災計画について、質問しました。

地域イベントでの

増発列車を

町長「要望をさせて

いただきます」



酒井 聡 議員

質問 北しなの線開業後、乗降客数の変化の状況は。

産業観光課長 黒姫駅では前年比76%、古間駅では124%でした。

質問 地域イベントに対応した、増発便を働きかけてはどうですか。

町長 今後の町内のイベントなどに、臨時列車の要望をさせていただきたいと思えます。

質問 駅からの遅延情報の伝達が無くなりましたが、今後の対応は。

産業観光課長 業務体制の関係で、現場対応が主になっていきます。

今後は情報伝達ができる体制を考えていきます。

有害鳥獣対策は

質問 今シーズンの鳥獣被害の状況は。

産業観光課長 クマ、イノシシによる今年の被害は激減していますが、県境を中心

にサルによる被害が出ています。

質問 電気柵の設置と使用に関して、不正

改造に対する見回りやパトロールは行われていますか。

産業観光課長 事故を受けて、関係省庁と県から指導基準が示されま



古間駅のマスコット

した。それによって調査を実施した結果、不正な使用は確認されませんでした。

旧古間支館建物の保存は

質問 旧古間支館建物を文化財として保存することした、検討委員会の答申のその後の経過は。

教育次長 裏山が土砂災害の危険地域であることから、文化財の指定はしていません。

質問 フィルムコミッションに登録して保存する方法もありますが。

産業観光課長 今年度振興局でその事業の立ち上げを計画しています。

行方不明者捜索について

町長「消防団を中心に

行っています」



北村 照明 議員

質問 今年1月から4件ほどの捜索が行われました。

捜索計画、捜索方法や対応について反省点がありましたか。

町長 捜索計画等について、その時点、時点の中の状況、家族の皆さん方より色々な情報を収集しながら、その状況に合わせた捜索活動を、消防団を中心に町も行って

具体的内容についてはプライバシー等の問題もあり、詳しく申し上げます。知らないこともあります。質問 高齢化が進み、認知症と言えそうな方や徘徊が心配されるよ

うな方の把握はされていますか。

住民福祉課長 認知度2の方、約140名の方が可能性としてあります。

今のところ町の中で、道に迷われたとの連絡は受けていません。

質問 地区が連携して、発見できるような訓練を行っている町もあるようです

が、町の考えはどうですか。

町長 現実の対応として介護関係の方、地元

の民生委員さんの方に、大変なご苦労をいただきな



訓練に励む消防団

ら、隣近所の見守りをやっていたらいいと思います。個人の人權を尊重し、そういう方法が一番よいか、町も新しい方策を構築していかないとけない時代に入ってきているのかなと思えます。

※ほかに町職員の勤務状況について、黒姫駅舎の改装について質問しました。

原発再稼働しないよう

申し入れを

町長「私が反対だと申しあげる立場にない」



荒井 賢蔵 議員

質問 安倍政権は川内原発の再稼働を許可し、川内原発は運転を再開しました。

原子力規制委員長は「基準の適合性を判断するが安全だとは申し上げてはいない」と言い、安倍首相は「規制委員会が安全を確認した原発は再稼働を認める」と矛盾し

たことを言っています。

柏崎刈羽原発を再稼働しないよう国・東京電力に申し入れを。

町長 私がこの段階で国に対して反対だと言う立場にはないと思っています。

公共交通について

質問 しのの鉄道になって車両が変わったためか電車とホームの隙間が20cm、段差が30cmあって、大変だとの声があります。解消するように対応をさせていただきますか。

副町長 早急に優先立って対応するよう要請します。

バスの待合所の改善を

質問 土屋薬局の前のデマンドバス待合所は車庫にシートを張ってあるだけで、冬は寒いしツルツル滑って危険です。もっと暖かくて、平らで、安全に降りできる所を待合所にするべきと思いますが。

副町長 今後改善して場所を移動するよう検討中です。

町農業支援を

質問 米農家は低米価で利益が出ないだけでなく再生産の原資が残りません。市場任せのルールを改めるよう国に申し入れをしていただきますか。

町長 この問題は県

の町村長会として要望しています。質問 町として支援の方法を検討していただきたい。



使い勝手の悪い待合所

一般質問

フリー切符が黒姫駅でしか買えませんが

町長 「長野駅で申し出ればフリー切符に変更できます」



吉岡 輝明 議員

表しています。町の事態経済を知る為には町民所得を算定するべきと思うが町はなぜ算定公表しないのですか。
総務課長 県は市町村民所得推計ツールを配布しているがそれにより算定される町民所得額は様々な事由により正確な町民所得の把握にはならないと思っております。

デマンドバスについて

質問 他町村ではデマンドバスについて、通常の運行とか事前登録不要

等、利用者主体の運行が行われているが町の運行を見直す考えはありますか。
副町長 改善計画の中で今後検討して有効の利用を考えたいと思います。

北しなの線 利用について

質問 多くの町民に利用されている一日フリー切符が黒姫駅でしか購入できないが町民に不利益となっていないですか。
副町長 当日だけのフリー切符については券売機で購入できるよう、し



長野駅でフリー切符に変更できます

な鉄道に要請しております。
町長 しなの鉄道の社長との話のなかで、黒姫駅以外の駅で普通の切符を購入しても、長野駅で申し出ればフリー切符に変更できます。

選挙費は専決補正できない

総務課長 「専決処分事項 指定に該当」



永原 和男 議員

質問 26年度一般会計補正予算(第10号)で選挙費を専決した理由は。
総務課長 専決処分事項指定の第2項に該当するというところで、専決処分しました。

の売り上げが、1割減額しています。事業者を支援する姿勢が大事。以前に提案した利用者さん送迎のための軽自動車税減免について検討すると答弁がありました。その結論は。
町長 有限・株式会社は営利を目的としている。(減免することとは) 適当でないと思う。NPOは考えていきたい。

奨学金の併用制限 撤廃を

質問 他の奨学金との併用
奨学金の併用制限 撤廃を
質問 経営形態で判断してはいけません。公益事業と言う観点で検討を。



デイサービスの昼食 いただきます

質問 介護保険事業者
事業者を支援する 姿勢を

一般質問

総合防災訓練の総括は

町長 「大勢の皆さんの参加に感謝しています」



佐藤 仙治 議員

感謝しています

ということ、それぞれの皆様がどのような経路を使って一次避難所、また避難所に避難するための図上シミュレーションをしていただきました。

質問 ハザードマップの進捗状況は。
総務課長 今年度中の完

質問 今回の防災訓練の総括及び感想をお聞かせ下さい。
町長 雨天でしたが大勢の皆さんのご参加をありがたく思うと同時に、防災意識が高まっていると実感しました。
質問 新たに取り入れた図上訓練の内容は。
総務課長 土砂災害を想定した訓練で、その地域の皆様方にも実際に土砂災害が起きやすい場所というものを、あらかじめ理解していただく



図上訓練

成を目指して、9月下旬入札に向けて現在準備を進めております。

いじめ防止対策について

質問 いじめ防止対策の基本的な考え方は、子どもを加害者にも被害者にも傍観者のいずれにもしない教育が必要と考えますが。
教育長 基本的にはどちらにもくみしない、つまりいじめる側、いじめられる側、共にそういう状況をなくすこと。そのためにはお互いに心の通う人間関係の構築が大事ではないかと思っております。

質問 当町におけるいじめの実態は。
教育次長 26年度に付きましては、小学校で1件、中学校で1件のいじめの事案がありました。

農業振興の取り組みは

町長 「検討をしています」



石川 広之 議員

質問 農業問題について農業振興公社を含めて、この1年の取り組み対応はどうでしたか。
町長 農業問題は委員会で検討を進めています。3回の会議を開催しアンケートを取りました。

アンケートを見ても後継者の問題等、切実な問題が迫っていることを改

質問 道の駅、直売所を作る状況はどうですか。
町長 エリア全体の開発行為の問題、また、手続き上の問題もあり具体的にはなっています。
質問 町の諸行事のネット



なの花を望む

めて認識をしました。十分な審議を重ねていただいています。
観光客ではなく 交流者で
質問 町内への交流者の入込みはどうでしたか。
町長 ゴールデンウィーク、善光寺御開帳期間は入込みがあつたと認識をしています。
ナウマンゾウ博物館、一茶記念館、黒姫童話館これらは観光施設ではないですが、道の駅など全体的には前年よりも多くおいでになったのでは。

発信の充実は。
町長 ネットへ、タイムリーな情報として絶えず載せられるような方向で今後も検討します。
質問 町観光協会が旅行業取扱免許を無くした影響が出ていますか。また今後の免許については。
産業観光課長 影響が出ないよう協議中です。職員採用時では資格者は難しかったようです。諸事に関して事務局と検討が進められています。

(一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成します。)

いつから病院建設を進めるのか 町長「積み立てを進めたい」



青柳 秀吉 議員

質問 必要性と建設の要望が非常に多い。公約にもあるが過疎債が使えらるうちに建設を進めるのか。
町長 建設経費については参考の数字ですが、22億円から30億円という事もあり半分近くは基金として必要になってくると思う。初年度1億3000万円ですが許す限りの積み立てを早

期に進めていきたい。質問 町民の負担にならない過疎債が扱われるうちに建設を進めていくって頂きたい。時期についてはまだ未定だというふうな捉えてよろしいですか。町長 未定というよりも、できるだけ早くということですが、過疎債の最終年度も頭の中に入れ進めたいということです。

大きな問題とあります。早期早めに前に進めていただきたい。副町長 使い方については、公平・透明性がなければいけないというのは十分承知しておりますので、関係機関等とすり合わせる中で、また、他の自治体等の実態等も研究している最中というのはいかがでしょうか。返事できませんけれども、定額が良いのか、実費が良いのか、それも含めて検討します。

総務産業常任委員会
☆9月11日(金)、総務産業常任委員会では、25年度からの繰越事業である黒姫駅西側に建設中の雇用促進住宅を視察しました。



形になりつつある住宅

所管事務調査
○ホイールローダー(町営牧場)
過疎対策事業債を活用して購入したものです。



ホイールローダー

○矢保利のオートキャンプ場
バンガローの撤去後の状態を視察しました。



オートキャンプ場

○農村災害対策整備事業
24年度から計画策定している農業用水路(西裏用水・稲付用水)改修工事の視察。

○黒姫陸上競技場
トラックが全天候型になりました。

○野尻湖パークキング農産物直売所
夏から秋に農産物販売をしています。



用水改修工事中

○総合情報センター
道の駅情報センター内に設置され、観光客などに情報を提供しています。



たい肥センター

☆9月16日(水)には、当委員会が所管する施設などの調査をしました。
この時の調査箇所は次のとおりです。
○たい肥センター
修繕箇所ほか、維持管理状況を視察しました。

特集 信濃町の下水道事業

「議会だより」では、下水道事業と町が抱える起債残高(借金)の関係について取り扱ってきました。信濃町の下水道計画が立てられた時点では、町の人口は1万人以上を維持していましたが、ここでは人口減少社会を迎えた今、下水道が与える恩恵と町の財政に与える負担について、もう一度考えたいと思います。

そこで、施設の整備には起債(借金)を充てるほか、維持費として一般会計からの繰入金が大きな役割を占めています。下のグラフは、過去10年間における下水道事業の繰入金の推移を表したものです。

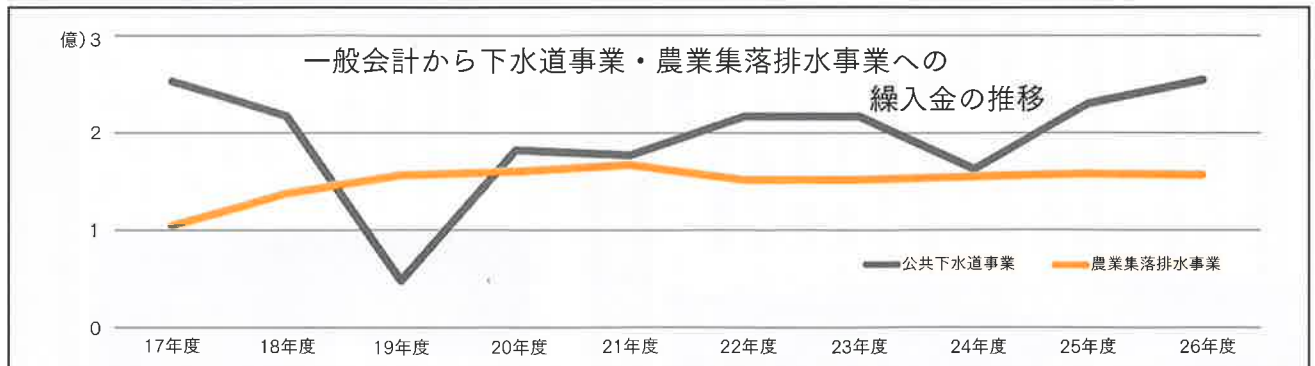
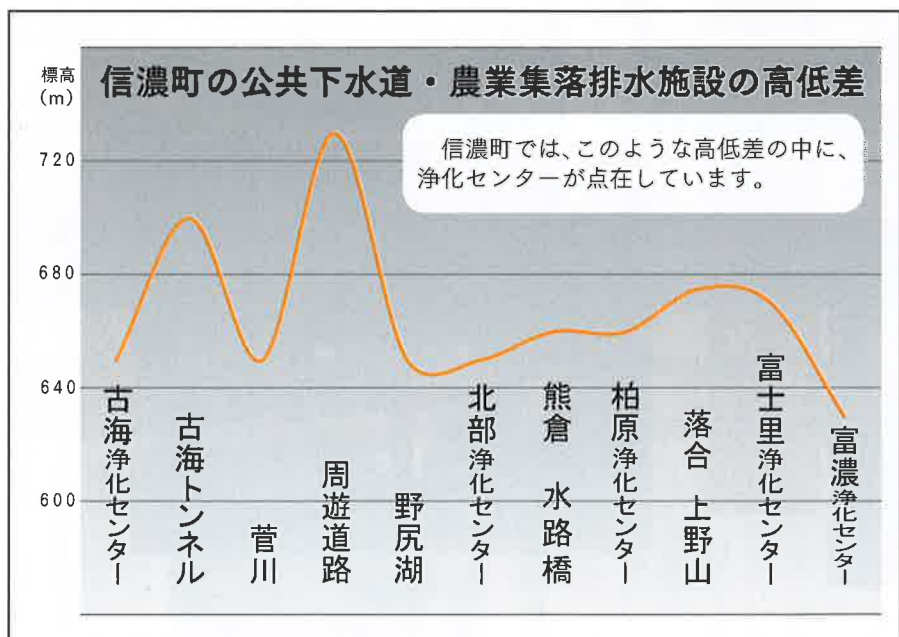
二種類の下水道事業と国の方針

信濃町に公共下水道が整備され始めて25年が経過しました。下水道の整備は衛生的、文化的な生活をもたらすための重要な要素である反面、多額な設備コストとランニングコストを必要とします。

にとつては、人口減少社会の到来と相まって、建設コストや維持コストの捻出に苦労している現状があります。国としては、このような自治体の負担を軽減する目的で、公共下水道と農業集落排水を統合し、一本化を進める方針打ち出しています。しかし信濃町は、下図のように地理的・地形的な条件からこうした方針に沿うことが難しいのが現実です。

信濃町のように施設の整備が遅れていた地域

下水道事業と農業集落排水事業は一般会計



野尻処理区接続率 77・3%
柏原処理区接続率 50・2% (26年度末)
水洗化率の向上がもたらす効果
下水道事業は、衛生的、文化的な生活をもたらす反面、今現在、信濃町の起債残高(借金)の多くを占めている現実があります。
一人の使用料の積み重ねは決して大きなものではありませんが、水洗化率(接続率)を高め、数十年の時間をかけてようやく財政に対する負担を和らげることができません。
また、水源地であり、自然豊かな信濃町の環境を子どもたちの世代まで守っていくためにも、個別合併浄化槽も合わせて、一人ひとりが水洗化率の向上について考える時が来ているのかもしれない。

ぎかい活動365日

(7月から9月までの主なもの)

野尻湖トライアスロン 参加者 285名の健闘!

7月5日
野尻湖トライアスロンで
ボランティア
今年も、天気恵まれ多くの参加者のもと、開催されました。
議員も各所でボランティアをし、地域のみなさんと応援の掛け声を送りました。
デンジャラス・ノッチ、また、最高齢75才の方など、大変盛り上がりました。
この7月5日は全国でも十数ヶ所のトライアスロンの開催があり、それによる、町の大会への影響をア



水で一す

ンケートによって調査し、次年度の大会に生かすよう実行委員会で対応をしています。

県議長会議員研修

7月23日、松本キッセイホールにて、県下町村議員を対象に研修会が開かれました。テーマは「地方創生の展望と議会の役割」、「地方議会改革の評価と課題」です。



地方創生について

総合戦略の先進地に学ぶ

総合戦略に つづきの講演

8月5日、塩尻市企画課長の高砂進一郎氏をお呼びして、「塩尻市創生総合戦略について」と題する講演を聞きました。

塩尻市は全国でもいち早く総合戦略を立ち上げ国に提示した自治体です。
町議会議員会の主催で、議員はもちろん、町長、町職員も参加しました。



総合戦略について質問

・始めましたマイナンバー制度 ・人口減を止められるか「みらい創生」

上水内町村議会 議員研修会

上水内町村議会議員研修会が7月17日に開かれ、信濃町、飯綱町、小川村の議員が出席、マイナンバー制度について説明を受けました。住民への周知を必要とし、どのような利用があるのか、また制度の「安心安全」の確保と今後のス

ケジュールなどの説明がありました。また、「まち、ひと、しごと、創生」で人口問題の解決につなげるための対応などの講演が県企画振興部市町村課の担当者よりありました。



マイナンバー制度について聞く

第四期医療体制確立等調査特別委員会

8月6日、保健行政と地域医療で先進的な取り組みをしている、東信の佐久穂町を視察しました。

人口は当町よりも約3千人多く、町立病院を開設しているなど、当町と類似点の多い自治体です。
我が国で最初に、集団検診が行われた佐久穂町(旧八千穂村)。7人の保健師が、訪問指導を積極的に展開し、

保健行政を推進していることを学びました。
佐久穂町立千曲病院では、行政と病院のかかわりについて、説明を受けました。
年間1千人を超える人問ドックを実施。行政は、毎年1万円を補助しています。ドック棟と検診スタッフの充実も、参考となりました。
(文責 永原 和男)



千曲病院を視察

方向子局として緊急時の地区との交信を可能としています。また、公共施設をはじめ村内全世帯に戸別受信機が設置されています。
(文責 佐藤 仙治)

新情報通信事業調査特別委員会

先進導入自治体である東筑摩郡朝日村を視察しました。

朝日村は平成21年4月からデジタル防災行政無線局を開局。その概要は、センター内に親局、中継子局、村内35箇所、屋外拡声子局、その内13箇所をアンサーバック付きの双



朝日村視察

8月4日、信濃町が導入を検討している「防災行政無線(同報系)システム」の

編集後記

今年の天候もお盆までは恵まれすぎてからは不順な日がつづき、秋期作業には大変苦労されたのではないのでしょうか。10月に入ってもなかなか山々が紅葉に染まらなれませんでした。
信濃町でも蕎麦の収穫がすみ、新そばになりました。
(石)



黒田副市長を招いて

当町出身の黒田長野市副市長より、長野市を中枢とした連携中枢都市圏構想について講演がありました。
今後構想に向けて協議して平成28年3月にビジョン策定、公表の予定となっております。

連携中枢都市圏構想について 黒田長野市副市長の講演

森林・林業・林産業活性化促進議員連盟・ 長野県連絡会議 第20回(平成27年度)総会・研修会

標記総会が8月20日(木)塩尻レザンホールにて開かれ、平成26年度活動・決算報告、27年度活動計画・予算を議題として全て可決しました。
研修会では「信州F・POWERプロジェクト事業について」講演がありました。
その後ソヤノウッドパークを視察しました。
県も期待が大きく広大な敷地に製材施設・フローリング加工施設が稼働し計画中のバイオマス発電の用地が確保されています。



広大な敷地



バイオマス発電所計画地

特別委員会報告

こんにちは

てほん わたしの出番です



地域の活性化と仲間をつながり求めて

荒瀬原生産組合 代表 水越 晴男さん

が集まり、荒瀬原生産組合を立ち上げました。

荒瀬原地区の地域活性化と仲間とのつながりを求めて、有志で「なにかを始めようじゃないか」ということで、平成20年5月の春祭りの直会の時に、そんな話が出て、町の特産物である「とうもろこし」を栽培して、飲み代を稼ごうということ、地区の定年前後の10名程

が集まり、荒瀬原生産組合を立ち上げました。年をとると地域に住みながら隣近所の付き合いも少なくなるなかで、少しでも地域の活性化と荒廃地をなくしたいという思いもありました。

4月のポットの種まきに始まり、5月連休の苗植え等作業はやるのがたくさんあります。また、収穫時期には朝の4

時30分からの収穫作業にも文句ひとつ言わずに皆で頑張っています。作業が終わった後の夕方からの慰労会では、それぞれ「つまみ」を持参して一杯飲むのが何よりの楽しみです。すばらしい仲間に恵まれ、今年も「とうもろこし」の収穫が終わりほっとしています。



ゆっくり

瑞穂 岩瀬 修子さん

目も振らず急ぎ足で歩いてた。

「歩くの遅くなったんじゃないの。」

「そう。」

久しぶりに会った友達と言葉は、信濃町に移ってしばらくした時間も聞いた気がする。仕事をしていた頃は、毎日時間に追われ、大股でわき

しかし、ここ信濃町は自然が豊かで、時はおだやかに過ぎる。大窓から眺める雪は、いつも違う景色を私に与えてくれる。長い冬を過ごす、一斉に芽吹く春。夏までこんなに緑色の種類があるのかと驚かされ、鳥達は、自分の姿を知ってもらい

たいかのように近づく。犬の散歩やウォーキングに出掛けると、歩いている時間よりも、話し込む方が長い時がある。この町の人は、やさしく人懐っこい。これでは、歩調もゆっくりになるはずだ。今後、友達に会ったら自然も人もやさしい所で暮らすと、ゆったりとなり、歩く速度も遅くなるんだよと教えてあげよう。体力の衰えは、内緒にして。

「茶と俳句

むねあげや神の下さる露時雨

文政九・十句帖書 文政九（一八二六）年 六四歳

前書に「中の西町 山岸栄仙老棟上げ」とある「文政九・十句帖写」と称する小写本あり。

露時雨は露がいつぱいに降りて時雨が降ったようになるさま。

山岸栄仙老の棟上げ、神が下さった晴天、建前日和が見えてくる。

一茶全集の露の中から幾つかある「露時雨」のうち、三句を選び紹介します。

けふ遠は人の上ぞ露時雨 七番日記 文政一
松垣や四角に暮れて露時雨 八番日記 文政三
赤玉の本の突も降るや露時雨 文政句帖 文政八

「露」に関する句は享和句帖、文化句帖、七番日記、八番日記、文政句帖等に数多く記録され、その数二九六句程数えられる。

昭和の頃までは近所で建前があると親戚や近隣の人達が「お祝いのお餅」を拾ったり、その手伝いをする習わしがあった。

竹内 恒男 抄出



平成10年建立 富濃諏訪ノ原 古澤良春様宅

むねあげや神の下さる露時雨